

日本建築学会東北支部・材料施工部会シンポジウム

建築現場の省力化を目指したデジタル技術

日 時： 2026年2月18日（水）14:00～17:15

会 場： 東北大学 人間環境系教育研究棟／建築実験棟

仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-06 (https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/?f=AY_F02)

主 催： 日本建築学会東北支部 材料施工部会

共 催： 東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻

プロ グラム：

- ・ 14:00～14:10 開会・趣旨説明 西脇智哉（材料施工部会長・東北大学）
- ・ 14:10～14:20 2025年度部会活動報告 権代由範（材料施工部会幹事・仙台高専）
- ・ 14:20～14:50 東北支部会員各社の取り組み事例（鹿島建設・大林組）
- ・ 15:00～15:45 日本建築学会における3DCP関連委員会の活動報告
寺西 浩司 先生（名城大学）
- ・ 15:45～16:30 中国におけるコンクリート3Dプリンティング実態
安 雪暉 先生（中国・清華大学）
- ・ 16:45～17:15 コンクリート3Dプリンタ実演デモなど（建築材料実験室）

お申し込み： 下記 URL、または、右 QR コードから
2月12日（木）までにお申し込みください。
どなたでもご参加いただけます。

<https://forms.gle/Wu4jmSsbn3wuquDv8>



寺西 浩司 先生(名城大学 理工学部 教授)

フレッシュコンクリートのレオロジー（流動性）研究のエキスパート。日本建築学会 デジタルファブリケーションによるRC工事研究小委員会 主査（2021年4月～2025年3月）・3Dプリント建築特別研究委員会 委員長（2024年4月～2026年3月）などを歴任



安 雪暉(An Xuehui)先生(中国・清華大学 土木水利学院 教授)

自己充填コンクリートダム施工の第一人者であり、中国での建設DXの先駆者として、コンクリート3Dプリンティングやシミュレーションツールの開発・実装を牽引。1996年に東京大学で博士号取得後、東電設計、東京大学助教授を経て2002年より現職